



平成30年度国立特別支援教育総合研究所セミナー 参加のご案内

インクルーシブ教育システムの推進

ー多様な学びの場における研究所のコンテンツ活用ー

- ◇ 期 日 **平成31年2月15日(金)・16日(土)**
- ◇ 時 間 <1日目> 12:00～17:00(受付11:00～)
<2日目> 9:30～16:10(受付 9:00～)
- ◇ 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター
カルチャー棟 大ホール
(東京都渋谷区代々木神園町3-1)
- ◇ 主な内容 研究所の様々なコンテンツの紹介
研究成果(基幹研究等)の報告とシンポジウム
ポスター発表・インクルDBの展示
支援機器等教材展示等
- ◇ 主 催 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
<http://www.nise.go.jp/nc/>



国立特別支援教育総合研究所
「子どもとともに」モニュメント

国立特別支援教育総合研究所(NISE)では、研究活動等の成果普及、特別支援教育に関する理解啓発、教育関係者や関係機関との情報共有を図るため、毎年、本セミナーを開催しています。

本研究所は、第4期中期目標期間(平成28年度～平成32年度)においては、国や地方公共団体等と連携・協力しつつ、特別支援教育を取り巻く国内外の情勢の変化も踏まえた国の政策課題や教育現場の課題に柔軟かつ迅速に対応する業務運営を行い、もって障害のある子供一人一人の教育的ニーズに対応した教育を実現し、インクルーシブ教育システムの構築に向けて貢献することを目指しています。今年度のセミナーでは、研修や専門的な指導、教育現場での実践等、様々な場面で、研究所のコンテンツを活用いただけるようなプログラム(初日)としております。また、今年度の最新の研究成果、当該領域で関心の高い内容に関連した研究成果等についても2日目に紹介いたします。

本セミナーが、参加された皆様にとって、特別支援教育の推進のための実り多い機会となることを期待しております。

理事長 宍戸 和成

1日目 2月15日(金)

辻村賞授賞式・記念講演

12:00～12:45

本研究所初代所長辻村泰男氏のご遺徳をたたえ、特別支援教育の領域において特に顕著な功績のあった者、及び団体等を表彰し、記念講演を行います。

開会式

13:00～13:20

主催者挨拶 穴戸 和成 (国立特別支援教育総合研究所 理事長)

来賓挨拶 中村 信一氏 (文部科学省初等中等教育局特別支援教育課長)

行政説明

13:30～14:00

講師 中村 信一氏 (文部科学省初等中等教育局特別支援教育課長)

研究所のコンテンツ紹介

14:10～17:00

特別支援教育の推進のための研修や専門的な指導、教育現場での実践等、様々な場面で活用いただくための研究所の各種コンテンツを研究所の研究企画部、インクルーシブ教育システム推進センター、研修事業部、発達障害教育推進センター、情報・支援部から紹介いたします。

教育現場の課題解決に向けた研究活動について－最新の研究成果の紹介

発表者 棟方 哲弥 (国立特別支援教育総合研究所 研究企画部)

発表者 山本 晃 (国立特別支援教育総合研究所 研究企画部)

地域や学校におけるインクルーシブ教育システムの推進に向けた情報提供

発表者 星 祐子 (国立特別支援教育総合研究所 インクルーシブ教育システム推進センター)

インターネットによる講義配信及び免許法認定通信教育

発表者 齊藤由美子 (国立特別支援教育総合研究所 研修事業部)

発表者 若林 上総 (国立特別支援教育総合研究所 研修事業部)

発表者 小澤 至賢 (国立特別支援教育総合研究所 研修事業部)

発達障害教育推進センター「Webサイト及び展示室見学を通じた情報提供と各種事業の開催による理解推進」

発表者 横山 貢一 (国立特別支援教育総合研究所 発達障害教育推進センター)

改定した研究所のホームページ及び支援教材ポータルサイトの紹介

発表者 横倉 久 (国立特別支援教育総合研究所 情報・支援部)

スケジュール

<1日目> 平成31年2月15日(金) (カルチャー棟：大ホール)

	11:00		12:00		12:45		13:00		13:20		13:30		14:00		14:10		15:10		15:20		17:00	
		受付		辻村賞授賞式		休憩		開会式		休憩		行政説明(文科省)		休憩		研究所のコンテンツ紹介		休憩		研究所のコンテンツ紹介		

2日目 2月16日(土)

研究成果報告

9:30～12:00

本セッションでは、本研究所が取り組んでいる基幹研究（障害種別研究）の中から、平成30年度に終了する2つの研究課題の研究成果と科研費による研究成果、そして、これまでの研究成果を地域実践研究の中で活用した研究成果を報告いたします。

視覚障害を伴う重複障害の児童生徒等の指導について

報告者 金子 健 (国立特別支援教育総合研究所 インクルーシブ教育システム推進センター)

精神疾患及び心身症のある児童生徒への教育的支援・配慮に関する研究 －「心の病気」のある子供への支援(Co-MaMe)の提案－

報告者 土屋 忠之 (国立特別支援教育総合研究所 インクルーシブ教育システム推進センター)

通常の学級における多層指導モデルMIM－読みのつまずきの早期把握・早期支援－

報告者 海津亜希子 (国立特別支援教育総合研究所 研究企画部)

校内における交流及び共同学習の充実～多層的な支援システムを手がかりに～

報告者 齊藤由美子 (国立特別支援教育総合研究所 研修事業部)

ポスター発表等各種展示

13:00～14:00

本研究所の障害別研究の成果発表や実践発表を、ポスター展示及び参加者との質疑応答により行います。下記の内容について、パネル・資料・教材等の展示により紹介するとともに、直接、本研究所の担当者が説明いたします。

ポスター発表を行う障害種別研究班 : 視覚、聴覚、知的、肢体不自由、病弱、言語、自閉症、発達、重複

展示 : インクルDB、ICT支援機器等

発達障害に関するシンポジウム

14:10～16:10

「通級による指導に期待されること ～高等学校における在り方を考える～」

本シンポジウムでは、高等学校の特徴を踏まえた通級による指導の在り方についてディスカッションします。

【登壇者（予定）】

司会進行 笹森 洋樹 (国立特別支援教育総合研究所 発達障害教育推進センター)

シンポジスト 笹谷 幸司氏 (神奈川県立足柄高等学校長)

シンポジスト 黒田 宗氏 (和歌山県立有田中央高等学校 教諭)

シンポジスト 綿貫 愛子氏 (NPO法人東京都自閉症協会)

シンポジスト 畑 久恵氏 (保護者)

指定討論者 植木田 潤氏 (宮城教育大学 教授)

スケジュール

<2日目> 平成31年2月16日(土) (カルチャー棟：大ホール)

9:00	9:30	10:40	10:50	12:00	13:00	14:00	14:10	16:10
受付	研究成果報告 (基幹研究発表)	休憩	研究成果報告 (各種研究発表)	昼食休憩等	ポスター 発表等 各種展示	休憩	発達障害に関する シンポジウム	散会

◇参加申込

(1) 申込要領 **本研究所のホームページ (<http://www.nise.go.jp/nc/>) からお申込みください。**

参加申込を受け付けましたら、後日メール等にてお知らせします。

また、本セミナーへの参加に当たり、手話通訳、車いす等の配慮を必要とする場合は、申込時にその旨をお知らせ願います。

なお、インターネット環境がない場合などはFAXでの申込も可能です。

必要事項をお知らせしますので、下記問い合わせ先にご連絡ください。



(2) 申込期間 **平成30年12月4日(火)～平成31年1月18日(金)**

※12月4日より前の申込は、受け付けいたしませんのでご注意ください。

(3) 定員等 **500名(先着順)**

※参加に当たって、録音・撮影はできませんので、ご留意願います。

(4) 参加費 **無料**

(5) 宿泊・昼食 **宿泊が必要な場合は、各自で手配してください。**

また、昼食はセンター内の食堂等をご利用ください。

※ホール内での飲食はできません。

(6) 会場 **国立オリンピック記念青少年総合センター**

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

TEL (03) 3469-2525 (代表)



[交通案内]

- 小田急線
参宮橋駅下車 徒歩約7分
- 京王バス
新宿駅西口(16番)より
代々木5丁目下車
渋谷駅西口(40番)より
代々木5丁目下車
- 地下鉄千代田線
代々木公園駅下車
[代々木公園方面4番出口]
(徒歩約10分)

(7) 問い合わせ先 **独立行政法人国立特別支援教育総合研究所**

総務部 総務企画課 企画評価グループ 企画評価係

〒239-8585 神奈川県横須賀市野比5-1-1

TEL 046-839-6897

FAX 046-839-6919

E-mail seminar@nise.go.jp